



大館市秋田職業能力開発
短期大学校（後藤康孝校長）
パンキャンパス始まる

大館市秋田職業能力開発（学生109人）の第一回オープンキャンパスが18日、同校で開かれた。県内の高校1年生18人と保護者が訪れ、授業を体験。このうち生産技術科では、デジタル工作機械を用いたアルミ製のゴム作りに取り組んだ。担当教員に向けたイメージを語らなかった。心の注意を払つて「ない」助言を受けながら、真剣な面々で学ぶ姿が見られた。

臨む高校生（秋田職業能力開発短期大）

本年度は計4回予定。次回は8月1日。問い合わせは同校学務援助課（☎01880・42・5600）。

学校生活のイメージを

秋田職能 大 オープンキャンパス始まる

大館市秋田職業能力開発（学生109人）の第一回オープンキャンパスが18日、同校で開かれた。

県内の高校1年生18人

と保護者が訪れ、授業を体験。このうち生産技術科では、デジタル工作機械を用いたアルミ製のゴム作りに取り組んだ。担当教員に向けたイメージを語らなかった。心の注意を払つて「ない」助言を受けながら、真剣な面々で学ぶ姿が見られた。

学校卒業後の進路や職業選択についてもおもづいて毎年実施している。

参加者は概要説明を受けた

後、実習場やパンコン室などに囲む質問会が行われた。続いで生産技術、電子情報技術、住環境の3科に分かれ、授業を体験。このうち生

産技術科では、デジタル工作機械を用いたアルミ製のゴム作りに取り組んだ。担当教員に向けたイメージを語らなかった。心の注意を払つて「ない」助言を受けながら、真剣な面々で学ぶ姿が見られた。

本年度は計4回予定。次回は8月1日。問い合わせは同

校学務援助課（☎01880・42・5600）。